



**nissin** shoji

every day is a new day.

## 報告書 77期

2020.4.1—2021.3.31

- P01: 株主のみなさまへ
- P02: 財務ハイライト
- P03: 営業の概況
- P05: トピックス
- P07: 財務連結諸表
- P09: Q&A
- P11: ネットワーク
- P13: 株主還元について
- P14: 会社概要



代表取締役社長 筒井 博昭

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第77期(2020年4月1日から2021年3月31日まで)の報告書をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

### ● わが国の経済状況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の長期化等により経済活動が停滞したことで、大幅な収益低下となる企業も多い上、個人消費の低迷が続き厳しい状況となりました。政府による各種支援策の実施により景気の改善が期待されるものの、依然として不透明な状況が続いています。

### ● 石油製品販売業界の状況

石油製品販売業界におきましては、原油価格は期初に下落いたしました。OPECプラスの減産目標維持に対する期待等から回復し、その後サウジアラビアによる追加自主減産の発表やバイデン新政権の発足等により、60ドル台まで上昇しました。国内石油製品価格は原油価格の動向を受けて期初に一時的に低下しましたが、ガソリンの需要が徐々に回復したこと等により緩やかに上昇し続けました。

### ● 業績について

このような状況下、当連結会計年度の当社グループ業績は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、主に石油関連事業において燃料油の販売価格が低下したことや販売数量が減少したこと等により、売上高は減収となりました。一方、石油関連事業においてガソリン等の製品市況が安定的に推移したため、前年度と比べてマージンを確保できたこと等により、営業利益、経常利益ともに増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、川崎充填所跡地の譲渡による特別利益が発生したこと等により、増益となりました。

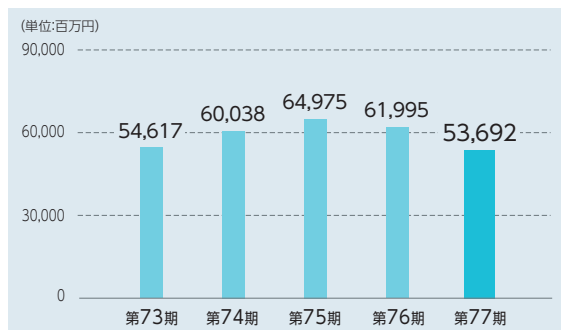
株主の皆様におかれましては、なお一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

売上高 ▶ 53,692百万円 (対前期比) 13.4% ▼

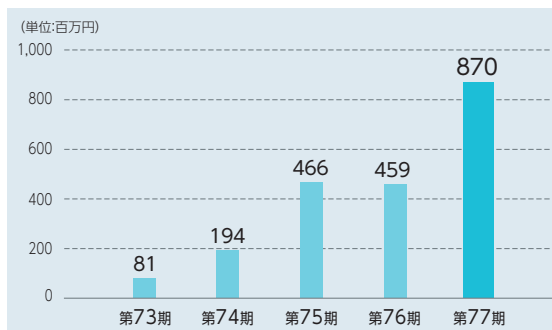
経常利益 ▶ 870百万円 (対前期比) 89.5% ▲

親会社株主に帰属する当期純利益 ▶ 1,332百万円 (対前期比) 497.0% ▲

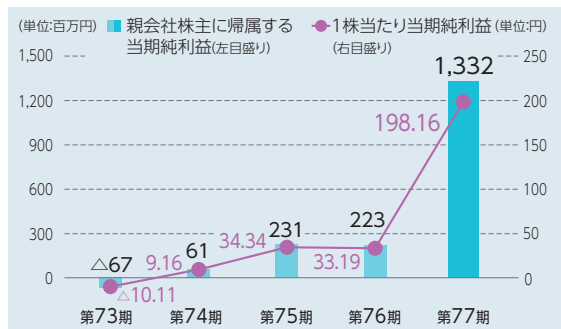
● 売上高



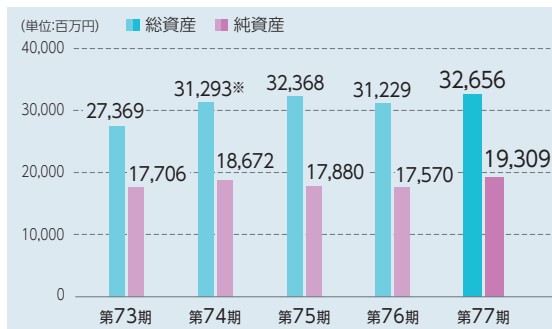
● 経常利益



● 親会社株主に帰属する当期純利益



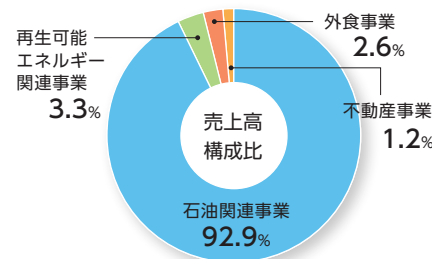
● 総資産／純資産



※会計基準の変更にに基づき、第74期の総資産を変更しております。

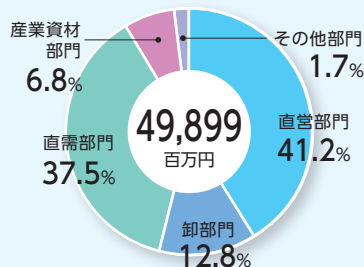
# 営業の概況

当連結会計年度の当社グループ業績は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、主に石油関連事業において燃料油の販売価格が低下したことや販売数量が減少したこと等により、売上高は53,692百万円、前期比13.4%の減収となりました。一方、石油関連事業においてガソリン等の製品市況が安定的に推移したため、前年度と比べてマージンを確保できたこと等により、営業利益は701百万円、前期比129.0%の増益、経常利益は870百万円、前期比89.5%の増益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、川崎充填所跡地の譲渡による特別利益が発生したこと等により、1,332百万円、前期比497.0%の増益となりました。



## 石油関連事業

石油関連事業売上高構成比

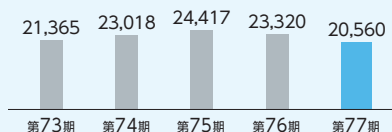


### 直営部門

売上高 20,560 百万円

他社保有2SSの運営継承を行ったものの、燃料油の販売価格の低下や販売数量の減少、カーメンテ商材販売の一時停止等により、前期比11.8%の減収。

売上高 (単位:百万円)

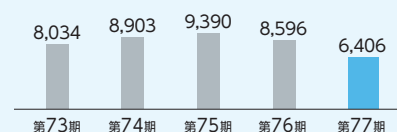


### 卸部門

売上高 6,406 百万円

販売価格の低下や、販売店4社の6SS閉鎖による販売数量の減少等により、前期比25.5%の減収。

売上高 (単位:百万円)

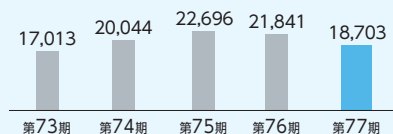


### 直需部門

売上高 18,703 百万円

法人向け燃料油カードの発券枚数増加などガソリンや軽油の販売は堅調に推移したものの、販売価格の低下等により、前期比14.4%の減収。

売上高 (単位:百万円)

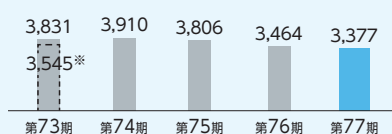


### 産業資材部門

売上高 3,377 百万円

農業資材の新規顧客開拓が寄与した一方、石油化学製品の販売価格の低下や販売数量の減少等により、前期比2.5%の減収。

売上高 (単位:百万円)

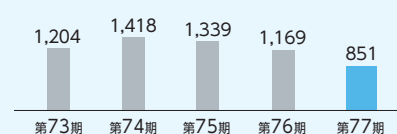


### その他部門

売上高 851 百万円

川崎充填所の閉鎖に伴う液化石油ガスの販売数量の減少等により、前期比27.2%の減収。

売上高 (単位:百万円)



\*第74期に変更した報告セグメントの区分に基づき作成した数字となります。

再生可能エネルギー  
関連事業



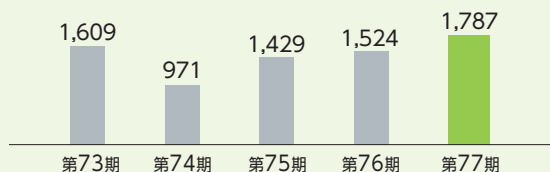
売上高

**1,787** 百万円

太陽光発電所3件の販売や継続的にバイオマス発電燃料であるPKS (Palm Kernel Shell: パーム椰子殻) の販売に取り組んだこと等により、前期比17.2%の増収。

売上高

(単位:百万円)



外食事業



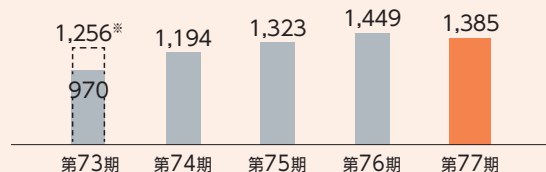
売上高

**1,385** 百万円

ケンタッキーフライドチキン店は、1店舗を新設したことやテイクアウト需要の増加等により売上高が増加したものの、法人向け飲料販売において、営業活動の効率化を図るため商流を整理したこと等により、前期比4.4%の減収。

売上高

(単位:百万円)



\*第74期に変更した報告セグメントの区分に基づき作成した数字となります。

不動産事業



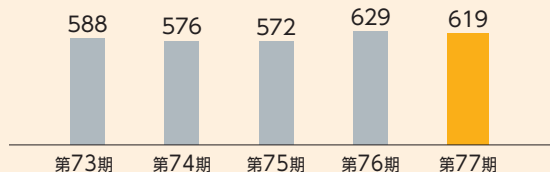
売上高

**619** 百万円

川崎充填所跡地の譲渡による賃料収入の減少等により、前期比1.6%の減収。

売上高

(単位:百万円)



今後の見通し

第78期の業績予想

売上高	34,000	百万円 (当期比 - %*)
営業利益	400	百万円 (当期比 43.0%減)
経常利益	550	百万円 (当期比 36.8%減)
親会社株主に帰属する 当期純利益	220	百万円 (当期比 83.5%減)

\*第78期の期首より「収益認識に関する基準」等を適用するため、売上高につきましては、当該会計基準等適用前の第77期の実績値に対する増減率は記載しておりません。

今後の施策

- ① 成長事業への積極投資
- ② コア事業である石油関連事業の強化
- ③ 経営基盤の強化
- ④ SDGs経営の推進



## 3SSがリニューアルオープン

### ▶ Dr.Driveセルフ阪和堺インターSS

2020年1月7日より工事を行っていたDr.Driveセルフ阪和堺インターSSが2020年7月1日にセルフSSブランド「EneJet」としてリニューアルオープンいたしました。当SSでは「早い、きれい、使いやすい」をコンセプトに取り組んでまいります。



### ▶ Dr.DriveセルフなかもずSS

2020年8月17日より工事を行っていたDr.DriveセルフなかもずSSが、2020年12月1日にリニューアルオープンいたしました。

リニューアル後はセルフSSブランド「EneJet」として運営を開始しております。サービスルームが拡張され、お客様がより快適に過ごせる空間に生まれ変わりました。



### ▶ Dr.Driveセルフ東名川崎インターSS

2020年11月1日より工事を行っていたDr.Driveさぎぬま北SSが、2021年3月30日に「Dr.Driveセルフ東名川崎インターSS」と名称を変更し、セルフSSとしてリニューアルオープンいたしました。リニューアル後は環境負荷低減の一環としてガソリンペーパー液化回収装置を導入しております。



今後も当社SSでは地域の皆様に安心してご利用いただけるよう、お客様から信用・信頼されるSSづくりを行い、お客様目線を意識したサービスを提供してまいります。

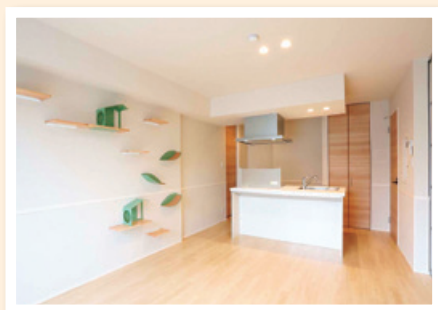


## 「メゾン エディアン大倉山」が竣工

2021年1月8日に、賃貸住宅「メゾン エディアン大倉山」が竣工いたしました。本物件は当社保有「エディアン」シリーズの3棟目となり、資産の有効活用の一環として、廃止となった独身寮「大倉山寮」の跡地に建築いたしました。

東急東横線大倉山駅から徒歩約8分の場所に位置し、駅前にはスーパーマーケット等の店舗が充実しています。電車で渋谷駅まで約25分、新宿駅まで約30分、横浜駅まで約10分と主要都市へのアクセスが良く、通勤・通学にも便利な立地です。

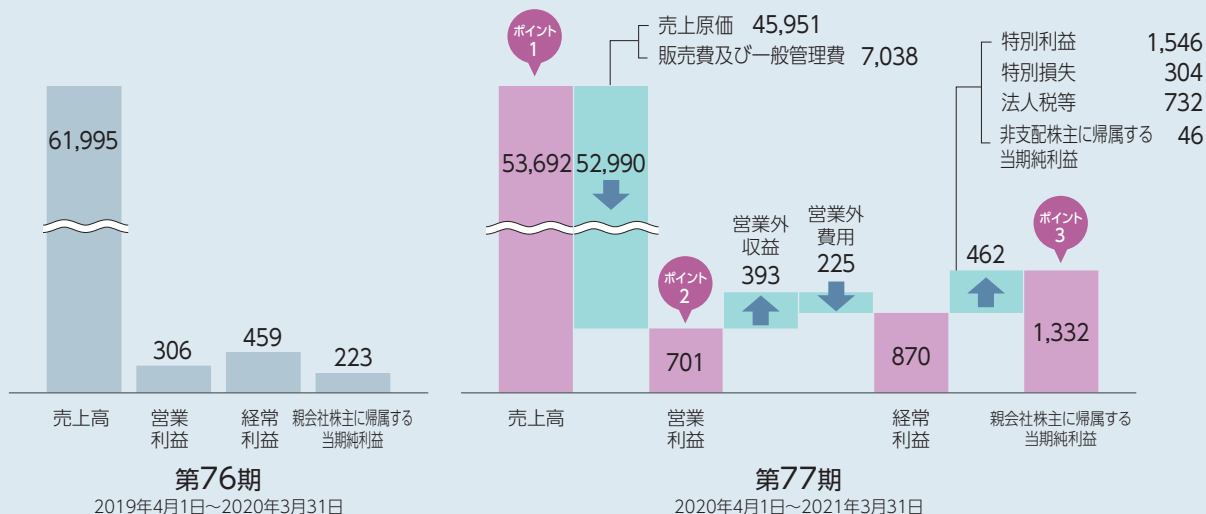
間取りは2LDKのファミリー向けのデザイナーズ賃貸住宅で、ペットとの生活が楽しめる物件となっており、室内の壁にネコ用ステップを設置しているほか、屋上にはドッグランが設置されています。



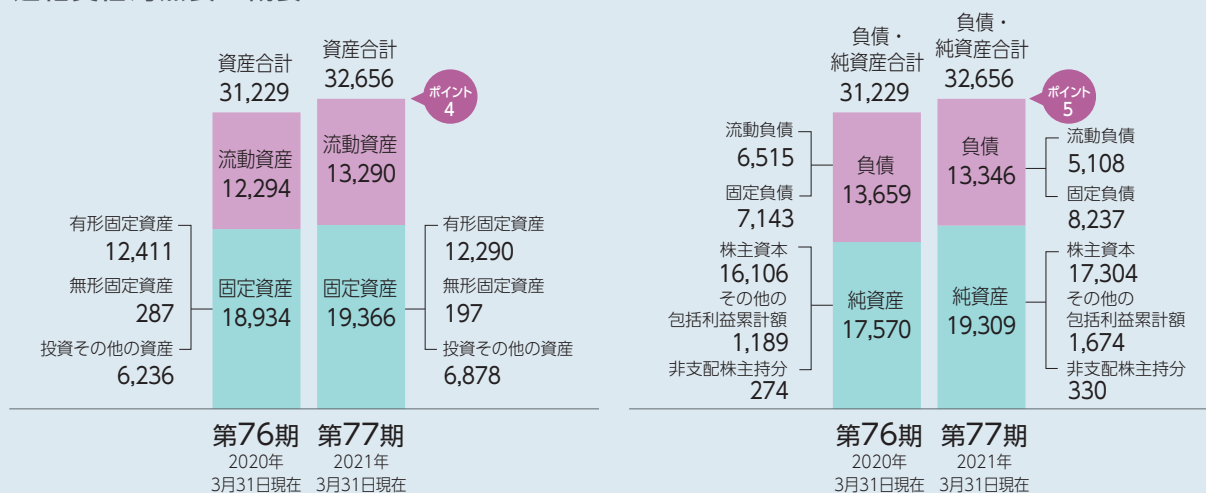


# 連結財務諸表

## ▶ 連結損益計算書の概要 (単位：百万円)

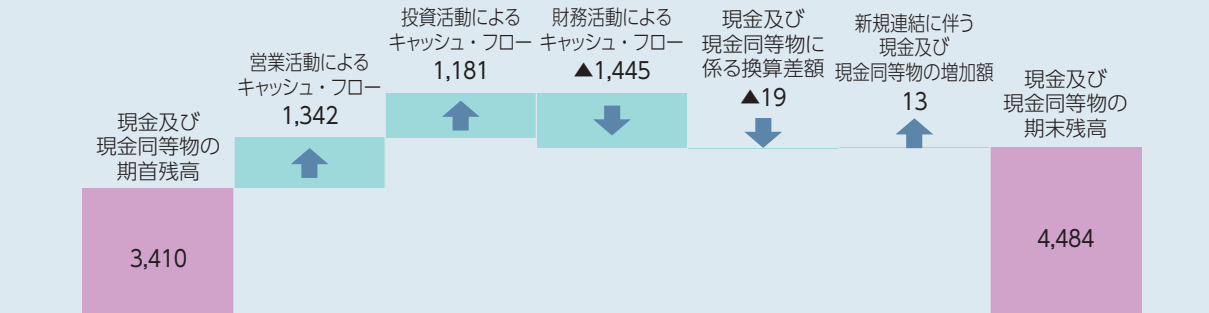


## ▶ 連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)





▶ 連結キャッシュ・フロー計算書の概要 ポイント  
6 (単位：百万円)



第77期

2020年4月1日～2021年3月31日

ポイント 1 売上高

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、主に石油関連事業において燃料油の販売価格が低下したことや販売数量が減少したこと等により、売上高は536億92百万円(前期は619億95百万円)となりました。

ポイント 2 営業利益

石油関連事業においてガソリン等の製品市況が安定的に推移したため、前年度と比べてマージンを確保できたこと等により、営業利益は7億1百万円(前期は3億6百万円)となりました。

ポイント 3 親会社株主に帰属する当期純利益

親会社株主に帰属する当期純利益は、川崎充填所跡地の譲渡による特別利益が発生したこと等により、13億32百万円(前期は2億23百万円)となりました。

ポイント 4 資産

総資産は前連結会計年度末に比べ、14億27百万円増加し、326億56百万円となりました。これは、機械装置及び運搬具が2億29百万円減少したものの、現金及び預金が8億10百万円、受取手形及び売掛金が1億96百万円、建物及び構築物が1億98百万円、投資有価証券及び関係会社株式が5億97百万円増加したこと等によるものです。

ポイント 5 負債

負債は前連結会計年度末に比べ、3億12百万円減少し、133億46百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が3億59百万円、未払法人税等が2億56百万円、繰延税金負債が5億円増加したものの、借入金が12億54百万円、前受金が1億46百万円減少したこと等によるものです。

ポイント 6 キャッシュ・フロー計算書

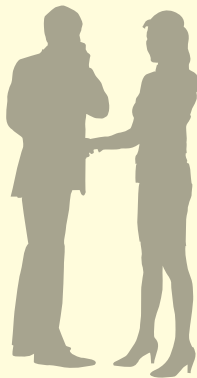
当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、財務活動によるキャッシュ・フローにおいて資金が減少したものの、営業活動によるキャッシュ・フロー及び投資活動によるキャッシュ・フローにおいて資金が増加したことにより、前連結会計年度末に比べ10億73百万円増加し、44億84百万円となりました。



## 長期ビジョン「nissin Vision 2030」と 中期経営計画の詳細について教えてください。

### Question and Answer ご質問に お答えいたします

このページは株主様と当社との  
コミュニケーションを  
より深めるためのページです。  
株主の皆様がお知りになりたい  
テーマをQ&A形式で  
お伝えいたします。



長期ビジョン「nissin Vision 2030」は、2030年の設立80周年に向けた経営ビジョンです。エネルギー企業としての強固な地位の確立をビジョンに掲げ、経営方針として事業構造改革の次なるステージ移行や石油関連事業の収益依存からの脱却、グローバル展開強化等を定めており、3か年単位で中期経営計画を策定し取り組んでいきます。中期経営計画は、長期ビジョン「nissin Vision 2030」のフェーズIであり、2021年度より3か年で取り組んでいきます。基本方針を4点掲げており、これらの取組みを通じて株主資本コストを上回る効率性を追求するとともに、2023年度の経営目標である連結売上高380億円（「収益認識に関する基準」等の適用前では700億円）、連結経常利益10億円を目指してまいります。また、株主の皆様には、安定配当の継続と業績に応じた増配による還元を目指してまいります。

中期経営計画の基本方針の詳細は、次の通りです。

#### ①成長事業への積極投資

再生可能エネルギー関連事業において、バイオマス発電燃料や自家使用型太陽光発電システムの開発・販売の拡大推進、新商材の研究開発等に注力した積極投資を継続します。

#### ②コア事業である石油関連事業の強化

直営SS運営では、安定収益の確保を継続するとともに、サービス開発の取組み強化により地域のインフラ拠点として価値を創造します。法人向け営業では、潤滑油ソリューションビジネスの強化や、純新規顧客の獲得を推進します。

#### ③経営基盤の強化

事業活動の推進や効率化を図るとともに、人材の育成・活用面を強化します。また、グループ戦略強化、各種業務の標準化や合理化による業務効率化、DX実現に向けた取組みを推進します。

#### ④SDGs経営の推進

脱炭素化への貢献、多様な人材活用や働き甲斐のある職場環境の提供、サステナビリティ経営の追求によるコーポレートガバナンスの向上等、エネルギーに関連した取組みを中心として、当社グループを取り巻く全てのステークホルダーが「ともに笑顔になる未来」を目指して、企業価値向上を推進します。

## 当社のESG／SDGsの取組み








nissin shoji

every day is a new day.

SUSTAINABLE  
DEVELOPMENT  
GOALS

日新商事株式会社は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

企業理念に基づき、エネルギーに関連した取組みを中心として、当社グループを取り巻く全てのステークホルダーが「ともに笑顔になる未来」を目指して、企業価値向上を推進してまいります。具体的には、再生可能エネルギー事業の展開による脱炭素化への貢献、多様な人材活用や働き甲斐のある職場環境の提供、サステナビリティ経営の追求によるコーポレート・ガバナンスの向上等に取り組んでまいります。

ESG		中期経営計画での取組み	SDGsとの 関連	
分類	重要課題 (マテリアリティ)			
Environment 環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>●環境に配慮したエネルギー提供</li> <li>●エネルギーに関連した事業創出、価値創造</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶太陽光発電所の運営・開発、蓄電池等の販売</li> <li>▶バイオマス燃料関連事業の推進によるカーボンニュートラルへの貢献</li> <li>▶ガソリンペーパー液化回収装置付き計量機の増設、環境対応型潤滑油取扱い等を通じたCO2削減</li> </ul>	 	 
Social 社会	<ul style="list-style-type: none"> <li>●働きがいのある職場環境の醸成</li> <li>●多様な人材の育成推進</li> <li>●地域・国際社会への貢献</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶人事制度の適正運用、人材開発強化、ES（従業員満足度）向上</li> <li>▶社外との連携強化（人材活用、アライアンス強化等）</li> </ul>	 	
Governance ガバナンス	<ul style="list-style-type: none"> <li>●コンプライアンスの徹底</li> <li>●コーポレート・ガバナンスの強化</li> <li>●経営基盤の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶海外含めたコンプライアンス関連の組織対応</li> <li>▶サステナビリティ経営の追求</li> <li>▶資本効率性を意識した経営管理</li> </ul>		

## コーポレートサイトのご案内

当社の事業内容や最新情報についてご興味をお持ちの株主・投資家の皆様は、ぜひ当社のコーポレートサイトをご覧ください。決算説明資料や開示資料のほか、ニュースリリース等のコンテンツを充実させております。



トップページ



日新諏訪太陽光発電所

# OUR NETWORK

当社直営SSは、2021年6月29日現在で53SSとなっており、  
 そのうちフルサービス店舗は20SS、セルフサービス店舗は33SSとなっております。  
 外食事業のKFCは9店舗、太陽光発電所は3カ所となっております。



【太陽光発電所】



**関西地区**

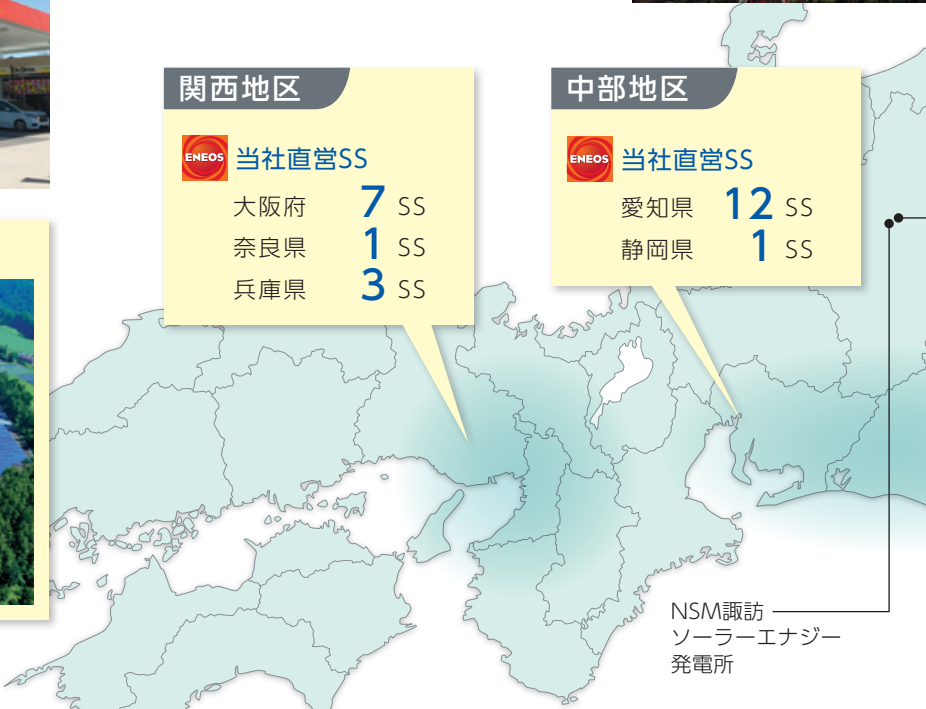
ENEOS 当社直営SS

大阪府	7 SS
奈良県	1 SS
兵庫県	3 SS

**中部地区**

ENEOS 当社直営SS

愛知県	12 SS
静岡県	1 SS



NSM諏訪  
 ソーラーエナジー  
 発電所

各SS・飲食店舗の詳細についてはコーポレートサイトに記載がございます。ご参照ください。

SS <https://www.nissin-shoji.co.jp/group/tabid/63/Default.aspx> 飲食店舗 <https://www.nissin-shoji.co.jp/introduce/tabid/79/Default.aspx>



**関東地区**

**ENEOS 当社直営SS**

東京都 **16** SS  
 埼玉県 **2** SS  
 神奈川県 **11** SS

---

**KFC 店舗**

東京都 **2** 店舗  
 神奈川県 **7** 店舗

日新諏訪  
太陽光発電所

日新龍ヶ崎太陽光発電所

**全国**

**ENEOS 当社直営SS 53 SS**

---

**KFC 店舗 9 店舗**

---

**太陽光発電所 3 カ所**

**【グループ会社】**

会社名	事業内容
日新レジン株式会社 神奈川県横浜市	エポキシ樹脂、ポリウレタン樹脂の変性配合の設計、製造並びに販売
NSM諏訪ソーラーエナジー合同会社 東京都港区	売電事業
竹鶴石油株式会社 兵庫県神戸市	陸上、海上向け石油製品の販売
NISTRAD (M) SDN.BHD. マレーシア	マレーシア国内及び近隣諸国への石油製品等の販売
NISSIN SHOJI (THAILAND) CO.,LTD. タイ	タイを中心とする東南アジア諸国への梱包資材、農業用関連資材の販売
NISSIN SHOJI VIETNAM CO.,LTD. ベトナム	ベトナムにおける潤滑油等石油製品の販売、及び輸出入
NISSIN BIO ENERGY SDN.BHD. マレーシア	マレーシアにおけるバイオマス発電燃料の販売、及び輸出入
JJ FUEL SUPPLY SDN.BHD. マレーシア	マレーシアにおけるバイオマス発電燃料の販売、及び輸出入

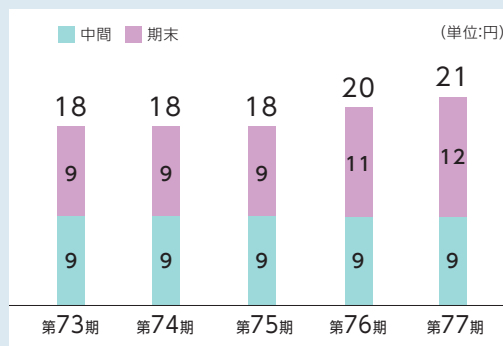


## 配当

当社の配当政策は、安定配当を継続するとともに、長期的視野に立った事業展開に備えるため、内部留保の確保を勘案して決定し、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

この基本方針に基づき、当期の配当は業績及び会社を取り巻く経済環境等を勘案し、普通配当金を1株につき9円、また2021年3月期は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けたものの業績は順調に推移したため、株主の皆様へ感謝の意を表して、特別配当を1株につき3円とし、期末配当金は合計で1株につき12円とさせていただきます。2020年12月に実施済みの中間配当金1株当たり9円と合わせまして、年間配当金は1株当たり21円となります。

### ● 1株当たり配当金(年間)の推移



※第76期の1株当たり期末配当金11円には、記念配当金2円が含まれております。  
 ※第77期の1株当たり期末配当金12円には、特別配当3円が含まれております。

## 株主優待



当社は、日頃の株主様のご支援にお応えするとともに、当社株式を長期に保有していただける魅力あるものとするを目的に株主優待制度を導入しております。

毎年3月31日現在で当社株式を3単元(300株)以上所有の株主様に3,000円相当、6単元(600株)以上所有の株主様に6,000円相当のカタログギフトを贈呈しております。

所有株式数(毎年3月31日現在)	優待内容
3単元(300株)以上6単元(600株)未満	3,000円相当のカタログギフト
6単元(600株)以上	6,000円相当のカタログギフト



● 会社概要

商号 日新商事株式会社 (NISSIN SHOJI CO., LTD.)  
 設立 1950年2月1日 (創業 1947年8月7日)  
 資本金 36億2,400万円  
 本社所在地 〒105-0023  
 東京都港区芝浦一丁目12番3号 (Daiwa芝浦ビル4階)  
 TEL.03-3457-6251  
 従業員数 389名(2021年3月31日現在)

● 主要事業

- 一般石油製品及び副製品の販売
- 石油化学製品及びその合成樹脂製品の販売
- 液化石油ガスの製造、販売、並びにその附属品の販売
- 自動車部品及びタイヤ類の販売
- 自動車・中古自動車の修理・整備、販売業
- プラスチックの成形機械類並びにその附属品の販売
- 損害保険代理業並びに自動車損害賠償保障法に基づく保険代理業
- 飲食店業
- 不動産賃貸業
- 電解還元水整水器、カートリッジ及び電解還元水の販売
- 自動車及び自動車用品の賃貸業
- 食料品、日用雑貨品及びその他生活用品の販売並びに飲料(清涼飲料水)の製造、販売
- 超高輝度マイクロプリズム反射素材の販売
- 電気通信事業法による通信機器販売及び電気通信サービスの加入手続きに関する代理店業務
- 電化製品及び環境対応商品等の販売
- 発電及び売電に関する事業
- 農業用資材の製造、販売

● 役員

代表取締役社長	筒井博昭	取締役監査等委員	山添潤一
常務取締役	柴崎正典	社外取締役監査等委員	津國伸郎
取締役	走尾一隆	社外取締役監査等委員	山口光
取締役	佐野浩一		
取締役	伊藤真		
取締役	入龍彌		

事業内容

石油関連事業を軸にあらゆるエネルギーの供給を社会的使命と捉え、様々なビジネス領域においてサービスを展開しています。

石油関連事業



直営部門  
「ENEOS」ブランドのSSを展開



卸部門  
石油製品販売店への卸販売、販売促進の支援



直需部門  
基幹産業、物流分野へ石油製品販売



産業資材部門  
石油化学製品を中心に多様な製品の販売



その他部門  
液化石油ガスの販売



再生可能エネルギー関連事業



太陽光発電設備の機器販売及び太陽光発電による売電事業等



外食事業



ケンタッキーフライドチキンの運営及び飲料事業



不動産事業



オフィスビル、マンション等の賃貸事業





## 株式の状況 (2021年3月31日現在)

### ● 株式の状況

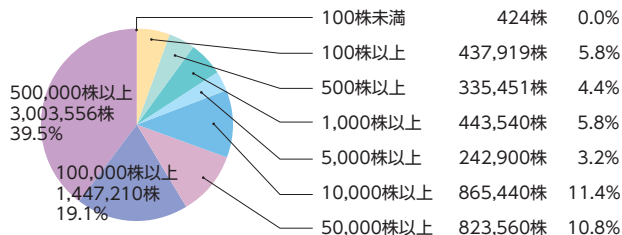
発行可能株式総数	30,400,000株
発行済株式の総数	7,600,000株
株主数	3,073名 (前期末比110名減)

### ● 大株主

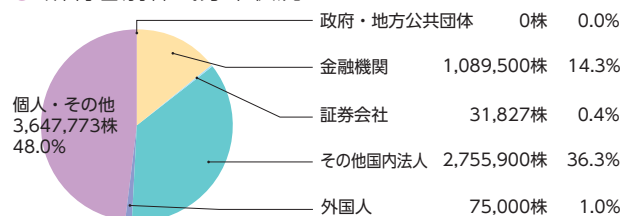
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
ENEOSホールディングス株式会社	1,140,000	16.9
株式会社日新	990,000	14.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	349,000	5.2
株式会社三井住友銀行	250,000	3.7
筒井 博昭	218,500	3.2
筒井 健司	192,800	2.9
筒井 敦子	117,600	1.7
ユシロ化学工業株式会社	115,800	1.7
日新商事従業員持株会	103,510	1.5
株式会社三菱UFJ銀行	100,000	1.5

(注) 1.持株比率は自己株式(873,556株)を控除して計算しております。  
2.当社は自己株式873,556株を所有していますが、上記の表には記載しておりません。

### ● 所有数別株式分布状況



### ● 所有者別株式分布状況



(注) [500,000株以上]及び「個人・その他」株式には自己株式873,556株が含まれております。



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月下旬
基準日 定時株主総会	3月31日 その他必要のある場合は公告いたします。

期末配当	毎年3月31日
中間配当	毎年9月30日

株主名簿管理人及び  
特別口座の口座管理機関  
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先  
(電話照会先)  
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



PROJECT-  
With the Earth

この冊子の印刷・製本に係るCO<sub>2</sub>は  
PROJECT- With the Earth を  
通じてオフセット(相殺)しています。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。



ミックス  
責任ある木質資源を  
使用した紙  
FSC® C013080



nissin shoji

日新商事株式会社

東京都港区芝浦1-12-3 〒105-0023  
Daiwa 芝浦ビル

Tel. 03-3457-6251 (総務部株式担当)  
nissin-shoji.co.jp